

THE ROTARY CLUB OF TOTTORI NORTH

## 鳥取北ロータリークラブ

2020  
2021

ロータリーは機会の扉を開く

国際ロータリーのテーマ

● 会長……宮崎 正彦 ● 副会長……松本 啓介 ● 幹事……森下 泰年  
● 会計……笹野 眞紀 ● SAA……水野 治郎 ● 活動記録担当リーダー……堀 いづみ



例会場:ホテルモナーク鳥取 例会日:火曜日12:30~13:30

Tel.24-3536 Fax.29-6741

■ 創立:昭和36年2月23日 ■ 事務所:鳥取市扇町22-1 山陰合同銀行鳥取駅南ビル

E-mail kitarc@infosakyu.ne.jp http://www.infosakyu.ne.jp/kitarc/

2021年4月27日(火)

第2901回

今週の例会

- ◆ ロータリーソング  
それどころロータリー
- ◆ 卓話  
「みんな違って みんないい」  
NPO法人十人十色  
岸本美鈴 氏
- ◆ 献立 食事なし
- ◆ 委員会事項 入会記念日御祝 ※ 5/4 休会

2021年5月11日(火)

席くじ 第2902回

次週の例会

- ◆ ロータリーソング  
君が代・奉仕の理想
- ◆ 卓話  
「2019-2021個人報告」  
鳥取大学工学部助教授  
衣 立夫 氏
- ◆ 献立 カレー
- ◆ 委員会事項 誕生日御祝 ※ 例会終了後、定例理事会「例会場」

## 先週の例会

2021年4月20日(火)

## 会長挨拶

鳥取県内全体で新型コロナの感染拡大が継続しています。ともかく、皆さん感染しないように注意して下さい。

直近のデータでは、日本の人口1億2600万人に対して感染者が51万人で感染率0.4%、感染して亡くなった人は9千人で死亡率1.8%です。世界全体で見ると感染者1億3800万人、亡くなった人は297万人で死亡率2.1%です。一番感染者の多い米国は、人口3億2900万人に対して感染者3150万人で感染率は約10%、亡くなった人は56万人で死亡率1.8%です。

ヨーロッパではイギリスが人口6700万人に対して感染率6.6%の440万人、死亡率は13万人で2.9%です。発生源と言われる中国は、人口14億3400万人に対して感染者9万人で感染率0.006%、死亡率は5千人で5.6%です。中国の発表数字の信頼性はともかく、中国の感染はほぼ終わっているという事です。そのため、昨年後半の中国経済の伸長は著しく、従来の2~3割増しで北アメリカに製品や資材がコ

ンテナで送り込まれたが、アメリカの港湾労働者やドライバーがコロナ禍で対応できず、コンテナが山積みで滞留しており、世界的なコンテナ不足になっています。

自動車の需要が復活して生産拡大していますが、半導体生産が間に合わず部品が不足しています。巣ごもり需要でPCやゲーム機の半導体需要が旺盛なので自動車に回ってこないとか、日本の半導体工場の火災も不足の要因です。

また、米国では金利低下や給付金の支給で住宅市場が過熱しており、日本に外材の集成材が入ってこないという事態になりつつあります。DIYブームでホームセンターの木材も売っていますが、あれも輸入外材です。

新型コロナの間接的な影響で、世界の物流や日本に入って来る資材などが大変な事になっているのに、テレビや新聞はコロナとスキャンダルと政治批判が中心です。命を守る話は最優先だと思いますが、暮らしを守る経済の話も伝えないと後悔することになると思います。

## 幹事報告

## 1. 到着文書

バーチャル国際大会の御案内(6/10-11)

## 2. 例会変更・メーキャップ情報

- ・鳥取中央RC 5/3と5/31休会、ビジター受付なし
- ・倉吉RC 4/20と4/27リモート例会へ
- ・倉吉中央RC、倉吉東RC、米子中央RC、米子RC それぞれ休会の御案内 ビジター受付なし

## 3. その他連絡事項

- ・4/16~新型コロナ感染増大警戒情報発令の為 急遽4/20および次回4/27の例会は「食事なし」に変更します。(食事券配布)

## 委員会事項

## ◎出席率報告

4月20日 会員42名 欠席10名 76.20%

## ◎創立60周年委員会 田中事業委員長より

4/26(月)10:00から、鳥取空港にて創立60周年鉄筋モニュメントの贈呈式を行います。皆さん、参加を宜しくお願い致します。

\*スマイル報告(本日7,000円 累計422,370円)

宮崎正彦さん 2~3日前から、食事とアルコールを調整して、昨日人間ドックを受けました。運動不足で太っているのが数値悪化の要因ですが、全般的にはそう問題ないと言われたので、ホッとしました。

松本啓介さん 平成18年4月に法律事務所を開業して15年になりました。ひまわりセンターからお祝いを頂きましたのでスマイルします。

森下泰年さん 飲食店の支援の為「GoToイート」の食事券を大量に購入しているのですが、なかなか気持ちよく使える状況になりません。早く安心して使いたいものです。

植田哲朗さん 例会に向かう前に初めて電話の選挙前の調査を受けました。しかし、トロトロ聞かれるので途中で切ってしまいました。次はキチッと受けたいと思います。

\*2大御祝(本日2,000円 累計124,000円)

田村博信さん 誕生日(3月)

## 卓話

### 「合同IMのこぼれ話」

#### 第1グループガバナー補佐 道上正規さん

皆様方のご協力によって、第1・第2グループ合同IMが開催出来たことに対して感謝申し上げます。コロナ禍の中で、IMの原点に立ち返って、リスクの少ない研究会について検討しました。



①IMの費用：参加者の登録費とガバナーからの地区助成金。だからコロナ禍がピークを迎えても実行できるよう費用を抑えた。②ハイブリット方式の採用(対面方式とライブ配信の併用)。③式典等の簡素化。④飲食の中止。⑤IMのテーマとして、「ロータリーは出会いの場」と設定したものの、コロナ禍のため、お互いに出会って会合や勉強もままならない状況だった。ホテルモナークの支配人と協議して、安全面には注意しながら、開催にこぎつけた。

基調講演では、パストガバナーの伊藤文利先生にお願いして、「ロータリーの過去・現在・未来」の演題で先生の想いをお話頂きました。これからのクラブ運営に役立つものであったと思われまます。コロナ禍の次に、世界中の関心を集めている気候変動の問題について、第一人者の一人、京大防災研究所教授の森信人先生に記念講演(気候変動が我が国の自然災害に与える影響とその適応)をお願いしました。超高速コンピューターを使って、地球上の大気の動きをシミュレーションした結果は我々を圧倒しました。二つの講演は未来を展望した素晴らしいものであったと賞賛を受けました。

## 「合同IMを振り返って」

### 合同IM実行委員長 霜村哲男さん

IMとは、主催はだれか、そしてその根拠は…と言いますと、地区内規にガバナーの指示によりガバナー補佐が行うとあります。



そのIMを主催するにあたり、ガバナー、来賓はどうか、旗の位置はどちら側かといったような細かなことから、講演テーマを検討するなど、昨年2月を皮切りに準備委員会を立ち上げ、3月には講演のテーマを気候変動に決定するなど準備を進めました。その根底には、ロータリークラブの5つの価値、「奉仕・親睦・多様性・高潔性・リーダーシップ」をもとに、変化していくロータリー、そして過去の蓄積が将来につながるという考えがあります。

IMの様子はユーチューブで配信しており、いつでも視聴できます。何回か視聴しましたが、その時々でとらえ方も変わると実感しました。

今回の合同IMは、司会・SAA等進行はスムーズに行われましたが、これは皆さんの協力があったからこそと感謝しています。成功裏に終わったと自画自賛。

## 「合同IMを振り返って」

### 松原雄平さん

記念講演講師の京都大学防災研究所の森信人教授についてのお話です。



森教授はこの春から同研究所の副所長に就任されました。かつて野田先生や道上先生が研究者として所属された日本を代表する研究所のナンバーツーですが、同時に国内の多くの気候変動研究者や海岸災害研究者を束ねる若きリーダーであります。

彼は、地球と大気圏全体を数値モデル化し今後100年の気候変化を詳細に予測するというとてつもない計算を行い、温暖化のシナリオごとに発生する現象をデータベース化する仕事を成し遂げました。この業績で日本気象学会から今年、表彰されるということです。

彼の計算結果によれば、地球の温暖化は進むこと、海面は上昇し、砂浜は大きく減少すること、台風は強化化し、スーパータイフーンが日本を襲うことと悲観的な予測でした。しかし、一方で、CO<sub>2</sub>の吸収システムや植林を行うこと、同時に国土を強靱化でそれらに適応出来ること、すでにその試みは始まっていることを示されました。

今後、私たちの周りで起きることを示し、私たちが取るべき対応を冷静に示された講演でした。4月22日に始まる「気候変動サミット2021」を前に示唆に富んだ1時間でした。

(担当 田村博信)